

■放射線科研修プログラム

1) 一般目標

日常診療で頻繁に遭遇する放射線科疾患に適切に対応できるように、基本的な臨床・診断能力(態度、技能、知識)を身につける。

2) 行動目標

1. 人体の横断解剖について述べることができる。
2. Common disease・救急疾患の画像所見を述べることができる。
3. Common disease・救急疾患の検査の指示を適切に出すことができる。
4. 造影剤の副作用、適応や禁忌について述べることができる。
5. IVR 治療にどのようなものがあるかを知り、当科で行われるIVRについては適応や禁忌、合併症に関して述べるができる。
6. 放射線科技師や看護師とともに、チームの一員として協調できる。

3) 研修方法

1. 読影室にて、CT、MRI を中心とする画像の一次読影を行い、レポートを作成する。
2. IVR に主に助手として参画する。
3. 研修期間中に経験できる症例は限られているので、common disease の画像所見について記載されている基礎的なテキストを通読する。

4) 評価

1. EPOC2で評価する。
2. 当科独自の評価

放射線科 週間予定表

		月	火	水	木	金
午前		脳外科画像カンファ	脳外科画像カンファ	整形外科画像カンファ 脳外科画像カンファ	脳外科画像カンファ	整形外科画像カンファ 脳外科画像カンファ
		読影業務	読影業務	読影業務	IVR 読影業務	読影業務
午後		読影業務	読影業務	読影業務	IVR 読影業務	重要症例検討会
			呼吸器内科・外科・放射線カンファ	重要症例検討会		読影業務